

令和4年度第1回 福祉用具専門相談員スキルアップ講習会 障害別福祉用具の選び方と使い方

★福祉用具専門相談員研修ポイント制度 対象★

講習内容

脳血管障害、パーキンソン病、認知症など、高齢者に多くみられる症例のそれぞれの特性に即して、福祉用具の選び方、使い方を学びます。

個々の利用者の症状に合った適切な福祉用具を選択することで、病気を原因に低下した身体機能を補い、高齢者の生活環境を改善します。それにより、これまでできなかったこと、大変だったことを可能にし、安全性を高めるとともに、機能低下の進行を防止する可能性も広がります。

講師

(有) 望月彬也リハデザイン 代表取締役 望月 彬也 氏

講師の望月彬也氏は、当財団の非常勤相談員として、福祉用具の選定・適合・住宅改修など様々なケースの専門相談^{*1}や、技術支援^{*2}を行っています。望月彬也リハデザインを設立し、福祉用具の研究開発、普及を目指して活躍中です。

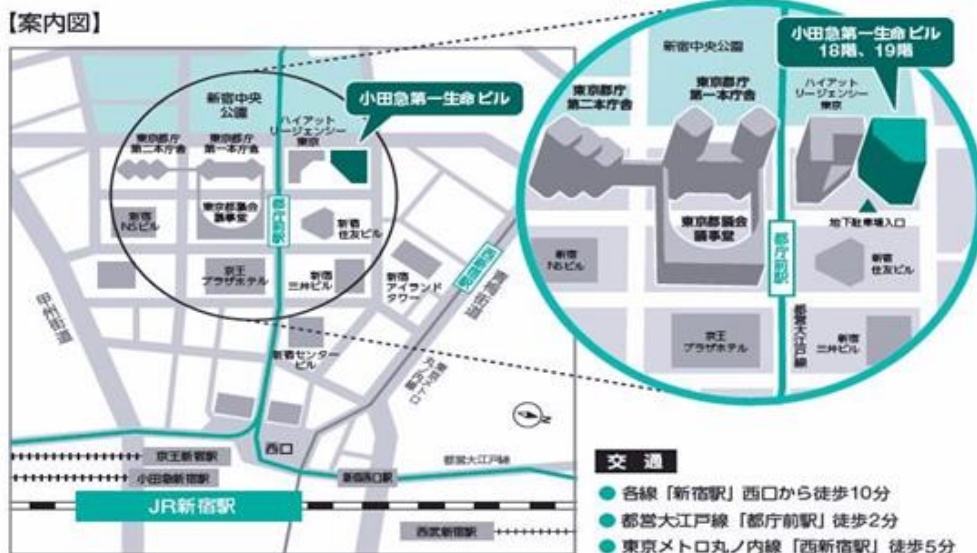
- *1 当財団では行政担当者や介護支援専門員、福祉用具専門相談員の方などからのケース対応について電話相談に応じています。
- *2 電話相談では対応が困難なときは、行政や施設からの依頼に基づき利用者の自宅や施設に訪問し、具体的な技術支援を行っています。

講習日時

令和4年10月13日（木） 午前9時30分～午後4時30分

講習会場

公益財団法人 東京都福祉保健財団
「研修室3、4」および「福祉用具実習展示室」
(新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル19階)



受講対象

- ①福祉用具専門相談員指定講習会 修了者
- ②福祉用具貸与・販売店等で貸与・販売や相談などの業務に従事している方
- ③その他、特に受講を希望する方

定員

30名（先着順）

受講料

3,000円

※お申し込み後、受講決定通知をお送りいたします。受講決定通知記載の指定口座へお振込みください。

応募方法

財団ホームページより「研修予約システム」にアクセスの上、オンラインにてお申込みください。

URL：https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shitei/

申込期限

令和4年9月29日（木）まで

福祉保健財団 専門相談員講習

**その他**

①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の項目にご協力をお願いいたします。

（ア）以下に該当する方は、受講をお控えください。

- ・37.5℃以上の発熱や風邪症状（のどの痛み、咳など）、息苦しさ、倦怠感などの症状がある方
- ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方

（イ）マスク着用の徹底、こまめな手指の消毒、間隔の確保、咳エチケット等にご協力ください。

（ウ）講習会当日は、検温を実施します。検温時に37.5度以上又は体調不良等の症状がある場合は、受講をお断りしますので、予めご了承ください。

②基礎疾患をお持ちの方で、集合講習に参加するにあたり不安な場合は、主治医に相談の上、講習会の参加可否をご検討ください。

③今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、講習会の中止等変更についてお知らせする場合があります。予めご了承ください。

〈お問合せ先〉

公益財団法人東京都福祉保健財団

福祉情報部福祉人材対策室 地域支援担当

電話：03-3344-8514

FAX：03-3344-8531